

第5回 中プロ・デザインラボ

中央公園プロムナード周辺エリアの
将来目指す姿を具体化する！

令和7年12月11日(木)

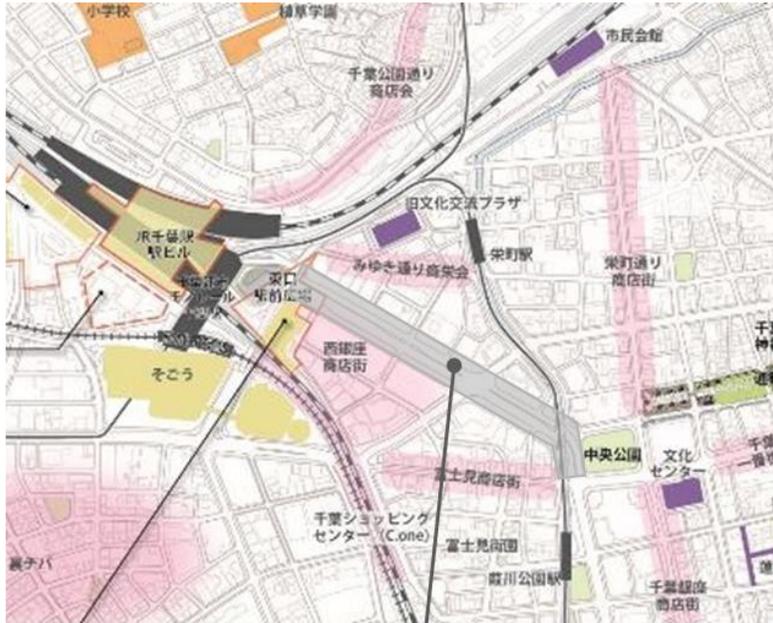
本日の流れ

1. グランドデザイン改定・ビジョン策定の狙い、作成の進め方
2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告
3. 中プロ・オープンラボの振り返り
4. 中央公園プロムナードおよびその周辺のまちづくりビジョン(構成案)
5. 【グループワーク】 : エリアの将来イメージを具体化する
6. 各班の成果発表
7. 【個人ワーク】 : 将来イメージ・中プロ周辺の特徴を踏まえた将来像(フレーズ案)

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、 作成の進め方

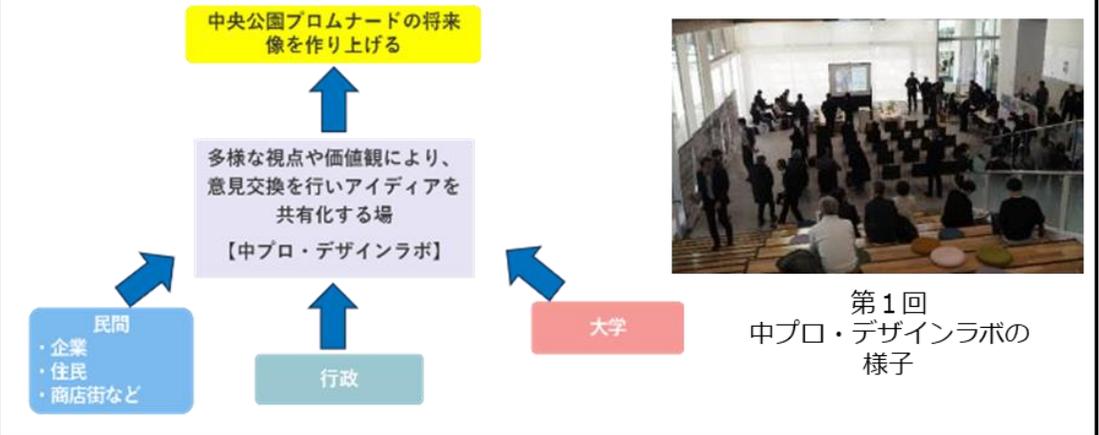
1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

中央公園プロムナード再編の検討について



中プロ・デザインラボ (R7.2月設立)

千葉市中心市街地まちづくり協議会、千葉大学、千葉市の3者で設立
官・民・学による意見交換の場を活用した将来像の検討



中央公園プロムナード

- ・幅員：約50メートル
- ・千葉駅のメインストリート

ひと中心の空間への再編に向け、中プロ・デザインラボによる意見交換等のほか、社会実験も実施

社会実験

再編後のひと中心の空間形成に向けた歩道の利活用について



まちづくりプレイヤーの発掘
道路空間利活用の可能性検証
(R6.11月実施)



居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成に向けた山武ベンチ整備
(R7.3月)

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

■今年度の中プロ・デザインラボの目標

① グランドデザイン改定に向けた、「東エリア」のまちづくりの方向性等の検討

② 中央公園プロムナード及びその周辺を対象とした、

まちづくりビジョン策定に向けた意見交換・検討

③ 中央公園プロムナード及びその周辺で目指す、

「ひと中心の再編の取組」の具体化

①～③を第3回～第7回(計5回)で検討し、

グランドデザイン改定(素案)及びまちづくりビジョン(素案)を作成

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

■千葉駅東エリアではどんなビジョン・目標を描き、
取組を進めていくべきか？

まちづくりビジョン

01 中央公園プロムナード及び周辺エリアの特性・課題

- ・地域の現況調査を踏まえて、エリアの現況・特徴を分析
- ・現況・特徴を踏まえて、将来像の実現に向けた課題(ギャップ)を抽出

02 目指す将来像

- ・中央公園プロムナード沿道及びその周辺エリアが目指す将来像

03 取組方針

- ・将来像の実現に向けた取組方針
- ・持続可能性の観点から必要なマネジメント

04 実現手法

- ・取組方針の具体化（実施内容の検討）
- ・将来像の実現性の検証方法（KPIの設定）

05 推進体制・ロードマップ

- ・将来像実現に向けた推進体制や進め方
- ・デジタルツールを活用したコミュニティプラットフォームの運用等

・中プロ・デザインラボでの意見交換

・デジタルプラットフォームでの意見収集

・沿道事業者・活動担い手へのヒアリング

反映

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

■中央公園プロムナード周辺エリアのロードマップ（案）

R7～R8 前半

中央公園プロムナード周辺の
まちづくりビジョンの策定

※ビジョンでは、中プロおよびその周辺が将来的に実現したい理想の姿や目標等の方向性を示します。

R8

中央公園プロムナードの再編に当たって、どのような空間を形成するか等の具体的な計画として、再編の基本計画を策定

※中央公園プロムナード再編に向けた社会実験を通じて、活動を試行します。

R9 以降

中央公園プロムナード再編の実装に向けた実証実験と社会実験を通じて、中プロでの持続的な活動を検討・推進

中央公園プロムナード周辺
エリアの将来像を作り上げる！

中プロ・デザインラボ

多様な視点や価値観により、
意見交換を行い
アイデアを共有する場

民間

企業
商店街
住民など

行政



大学



社会実験による試行的な空間で
将来像実現に向けた取組を試行する！

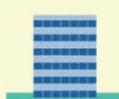
中プロ・デザインラボ

多様な視点や価値観により、
試行する活動に関する
アイデアを意見交換する場

民間

企業
商店街
住民など

行政



大学



実装に向けた試行的な空間で
将来像実現に向けた取組を継続する！

中プロ・デザインラボ

実装に向けた試行的な空間
での持続的な活動に関する
アイデアを意見交換する場

民間

企業
商店街
住民など

行政



大学



1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

- 千葉駅東エリアではどんなビジョン・目標を描き、
取組を進めていくべきか？

まちづくりビジョン

```
graph TD; A[まちづくりビジョン] -.-> B[グランドデザインに反映];
```

グランドデザインに反映

2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワークの内容（振り返り）

意見交換結果の
活用方法

ワーク①

第3回ラボの結果を踏まえて、**エリアの将来イメージ(エリアの価値)**について、再度意見交換を行い、**皆で認識を共有する**

「将来像」に
ビジョンの
反映

ワーク②

第3回で検討した、ビジョン実現に向けて来てほしい人(ターゲット)のうち、設定された**2パターン**の**滞在・活動場所**、**それらの場所をつなぐ動線(移動)**を地図上に落とし込みます！

「取組方針(方策)」に反映
ビジョン策定版の

ワーク③

場所をつなぐ動線について、それを促す効果的な方策を考えるため、**滞在・活動、移動等をするときの動機(感情)**を想像し、**どんな設え、機能等があったら、滞在・活動、もしくは移動が起こるか**について、意見出しを行います！

成果発表

2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク①エリアの将来イメージ（エリアの価値）の認識を共有する

第3回ラボの結果を踏まえて、**エリアの将来イメージ(エリアの価値)**について、再度意見交換を行い、**皆で認識を共有する**

将来
イメージ

心惹かれる

行きたくなる

回遊性がある

滞在できる

行きやすい・使いやすい

人が集う

人中心+車との共存

招きたくなる

多様な属性

賑わい潤う
(経済性・歴史・景観)

地域内でお金が循環する

面的な賑わいの波及

地価が向上する

魅力がある店舗

事業・店舗が集積する

イベントがしやすい・
されやすい

シンボル性がある

統一された美しく明るい街並み

並木や芝生、草花のみどり

木陰で過ごせる 歴史資源を生かす

安心安全清潔
(安心・愛着・心地よさ)

季節を通じて歩きやすい

住みやすい

働きやすい

きれいな道と川

治安がよく・安心して歩ける

清潔さを感じる

つながり・交流が生まれる

子どもにやさしい・安全

防災性がある

安心して住める

バリアフリー

※下線は、第4
回ラボで出て
きた意見

2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク①エリアの将来イメージ（エリアの価値）の認識を共有する

将来イメージ(エリア価値)については、ラボだけでなく、デジタルプラットフォームでも意見収集を行い、オンライン・オフライン双方で意見収集を実施



【安心安全清潔な通り】実現のため、どのイメージを重視したいですか？

事務局 杉山

2025-10-31



中プロやその周辺を「安心安全清潔な通り・場所」にするために、あなたが重視した方がいいと考えることはなんですか？

あなたの考えにあうイメージを選び、その理由や、どのような工夫・特徴があるとよいと思うかをコメントで教えてください！👉(複数選択可)

「中プロ・デザインラボ」では、参加者のみなさんと一緒に、中プロやその周辺の将来イメージ・望ましい姿として**3つの将来像**を考えています。

他の2つの将来像でも、意見を募集中！
ぜひあなたの考えを教えてください👉

[実施中の意見募集はこちら](#)

選択肢 ※複数選択できます



2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク②滞在・活動をつなぐ移動の動機（感情）と、 活動をつなぐために必要な方策を考える！

ビジョン実現に向けて来てほしい人(ターゲット)のうち、各班で設定された2パターンの滞在・活動場所、それらの場所をつなぐ動線(移動)を地図上に落とし込み、滞在・活動、移動等をするときの動機(感情)を想像し、どんな設え、機能等があったら、滞在・活動、もしくは移動が起こるかについて、意見交換



2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク②滞在・活動をつなぐ移動の動機（感情）と、 活動をつなぐために必要な方策を考える！

場所	分類	取組に関する意見	項目
中央公園 プロムナード	場所性	<ul style="list-style-type: none"> 木陰で机・椅子・電源・Wi-Fiが整った外で仕事ができる空間、少しの休憩・滞在ができるベンチの設置、ランチや休憩・滞在ができるパラソルベンチが設置された沿道店舗前の空間 子どもを遊ばせながらママ友とゆっくりランチできる場、子どもがイベント参加・習い事させている間にくつろげる空間 広い幅員のイベント空間、朝に散歩・ランニングができる 	休憩・滞在できる空間 子育て・多世代に対応する空間 イベント活用ができる空間
	機能	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが歩きやすいバリアフリー舗装の道路と、誰もが利用しやすいバリアフリーの沿道店舗 暑い日の遮光や雨風を凌げる全天候型で歩きやすい屋根や軒のある通り 誰もが利用しやすいユニバーサルトイレのある店舗、ベビーカーを押して歩きやすい舗装 	バリアフリー 日差しや雨への対応 ユニバーサルデザイン
	移動	<ul style="list-style-type: none"> 道路を横断しやすくする車道の削減とコンパクトな交差点、歩行者優先の信号サイクル、中プロにアクセスしやすい沿道大型施設の通り抜け・貫通通路 車いすでも移動しやすい・子どもと一緒に歩ける高幅員な歩道 歩行者の安全性を高める自転車レーンと自転車置き場の充実 移動を円滑化するスローモビリティ・シェアサイクルステーション（LUUPなど）の設置・増加 バス（団体）乗り場の充実 	回遊性の向上 歩行者中心の歩道 自転車との共存 新交通への対応 バスの利便性
	景観・印象	<ul style="list-style-type: none"> 温かみのある街灯の設置と、デートができる雰囲気ほどよく暗い街灯下からの明かり 芝生などをはじめ、緑が目に入り、のんびりできるグランドレベル 千葉の街並みを眺められる駅前の眺望点、シンボルの設置（モノレールをシンボルに？） 暑さをしのげる木陰が多い歩道、日差しを遮ることができるケヤキの増緑 	明るい街並み 高質な緑 眺めの良さ 並木と木陰
	経済活動	<ul style="list-style-type: none"> リフレッシュできる空間を増やすために、公開空地に緑を設けた場合の容積率緩和、高層ビルを建てられるようにする 多様なイベントができる空間（展示やポップアップなどのチャレンジができる場、年1回の道路を封鎖するイベント、観光機能としてのイベント：富士見本通り側）、イベント協賛が得られる ランチの選択肢が増える中プロのキッチンカー出店、眺めがいい飲食店の誘致、観光客・ファミリー層が泊まれるホテル、遠方からも集客できる1日滞在型の拠点施設 	経済活動の制度 多様なイベントの開催 多様な店舗・施設の集積

2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク②滞在・活動をつなぐ移動の動機（感情）と、活動をつなぐために必要な方策を考える！

場所	分類	取組に関する意見	項目
駅前広場	場所性	: 勉強・自習する場	休憩・滞在できる空間
	移動	: エリア内を移動できる多種多様なモビリティ（シェアサイクル・キックボード）が集約 : 中プロを5分置きに往復するバス、バス停が1箇所に集まった便利なバスターミナル : 中央公園プロムナードと接続が良い歩行者中心の東口駅前広場	新交通への対応 バスの利便性 回遊性の向上
みゆき通り 葎川周辺	場所性	: 周りを気にせず遊べる区画された広いスペース : ランチ終わりに休憩できるベンチが設置された空間、外でテレワークできる滞在場所（机椅子・Wi-Fi）、休憩・滞在できる空間 : 色々な話ができるシニア向けのたまり場づくり、モノレールを見上げたり、川面を眺めたりできる滞在空間	イベント活用ができる空間 休憩・滞在できる空間
	機能	: 長時間滞在を可能とする使いやすいトイレのある空間、屋台出店しやすい水道や電気の設備 : ゴムチップ等のふわふわで歩きやすい舗装 : ランチができる開放的で屋根のある空間	多様な機能・サービスの導入 ユニバーサルデザイン 日差しや雨への対応
	移動	: お昼休憩等で散歩ができる雰囲気の良い川辺のテラス : 舟で移動できる船着き場の設置と楽しみながら移動できる舟 : 歩きたくなる葎川沿いの遊歩道	回遊性の向上 新交通への対応 歩行者中心の歩道
	景観・印象	: 四季折々の植物を見ながら歩くことができる空間、緑の整備等きれいにする（富士見本通側） : 夜間でも明るく感じる街灯と防犯カメラ : モノレールを見れる	高質な緑 明るい街並み 眺めの良さの形成
	経済活動	: 葎川沿いでランチができる雰囲気のあるレストラン、恒常的な屋台ストリート、友人とランチができる飲食店の集積、日本食を楽しめる横丁的な雰囲気のある飲食店がある、民泊できる	多様な店舗・施設の集積

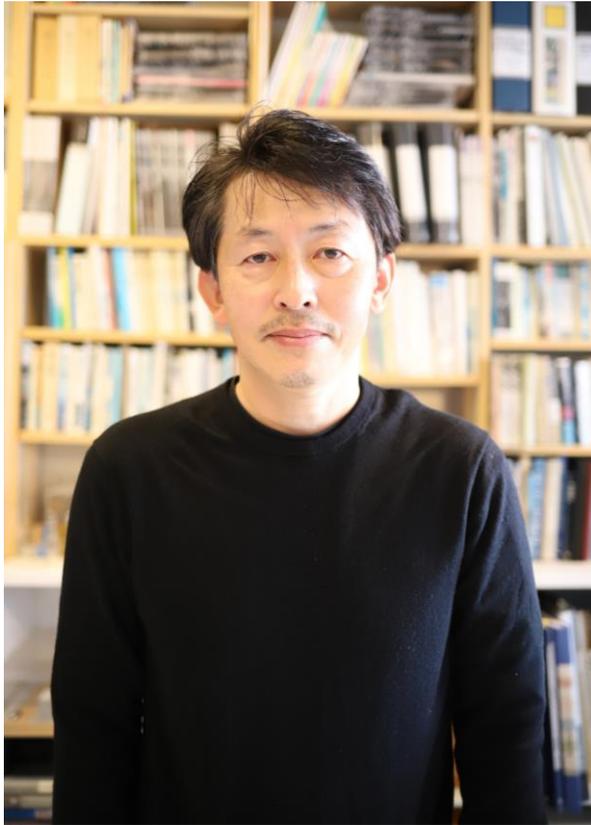
2. 第4回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク②滞在・活動をつなぐ移動の動機（感情）と、 活動をつなぐために必要な方策を考える！

場所	分類	取組に関する意見	項目
中央公園と その周辺	場所性	: ランチ後にゆっくり過ごせるオープンテラス	休憩・滞在できる空間
	機能	: 席が可動式で車いすでも利用しやすい店舗 : ちょっとした運動ができる健康遊具やゴムチップ舗装、喫煙所がある : お弁当を買って外で食べられる大屋根のある広場	バリアフリー 多様な機能・サービスの導入 日差しや雨への対応
	移動	: 友人が来るとき用の駐車場、マイカーモータープール : 多機能モビリティパーク・レンタサイクル : バスターミナル	車との共存 新交通への対応 バスの利便性
	景観・印象	: 緑を見ながらリフレッシュできる公園の緑化	高質な緑
	経済活動	: 様々なイベントなど毎日新しいことがされる : 昼食を外で食べるためにテイクアウト可能な店舗が増える（キッチンカーの出店を含む）	多様なイベントの開催 多様な店舗・施設の集積
西銀座・富士 見本通り周辺	場所性	: 買い物帰りに休憩できる場、ゆったり座れる場、軽食を買う・コーヒーを飲む場、	休憩・滞在できる空間
	機能	: 歩いて疲れない舗装 : 子どもを預けられる場、ペットホテル、買い物した荷物の配送サービス : フラットで歩きやすい通り	ユニバーサルデザイン 多様な機能・サービスの導入 バリアフリー
	景観・印象	: 治安改善のための防犯カメラ設置、路駐・キャッチの取り締まり強化により歩きやすい	治安の改善
	経済活動	: 仕事帰りにリフレッシュするために寄れるお店（スポーツバー、居酒屋、フィットネス、サウナ、温泉、多様な店舗・施設の集積 ダンススタジオ）、多種多様なメニューがそろった店舗街の形成 : 並ばずにランチをとれる時間差ランチ休憩の推奨、地域のシルバー割	経済活動の制度

3. 中プロ・オープンラボの振り返り

3. 中プロ・オープンラボの振り返り



松浦 健治郎先生

所属 千葉大学大学院 工学研究院建築学コース 准教授

テーマ 大学とまちで育てる“居心地の良い都心”
— 中プロを核とした共育型都市デザイン実践

講演のポイント

- ・ 大学が都市実験の触媒になる（都市づくりの活動に参加する）と、都市の更新は加速する
- ・ 都市の再生は、ハードだけでなく“人と学び”の再生



山武ベンチパークレット



中プロの千葉大生の提案

3. 中プロ・オープンラボの振り返り



三谷 繭子様

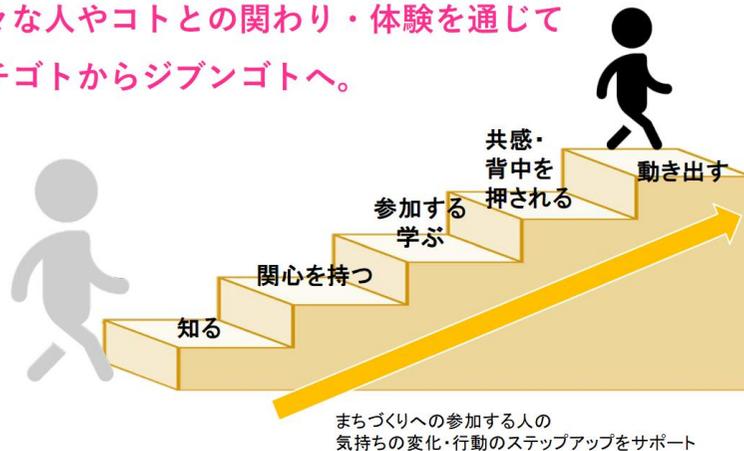
所属 (株)Groove Designs / 代表取締役 (一社) アーバニスト 理事

テーマ プレイスメイキングでまちをともにつくる

講演のポイント

- ・ プレイスメイキング=従来の行政主体の公共空間の整備ではなく、地域の人たち自身が、地域の資源を使って、一緒に場をつくっていく
→場への愛着が育ち、大事に使われる使い方のルール/アイデア次第で生き活きとした活動が生まれる場所になる
- ・ 日頃参加できない方の意見を収集できるデジタルによるまちづくりへの参加促進
=my groove

様々な人やコトとの関わり・体験を通じて
マチゴトからジブンゴトへ。



3. 中プロ・オープンラボの振り返り



霜田 亮祐先生

所属 千葉大学大学院園芸学 研究院・准教授(PhD)

テーマ ネイチャーポジティブ・アーバニズム
～多様な種と共に生きる都市ストリート～

講演のポイント

- ・レインガーデン（雨庭：草地×溝による一時的な雨水の滞留場）等の緑の機能を使ったグリーンインフラの導入
→こどもの遊び場にもなる
- ・舗装の質感を変えるアクセント等による「いき」を感じる舗装・空間



レインガーデン



押上：タワーへの見上げを視線を妨げない照明



いきを感じる舗装 20

3. 中プロ・オープンラボの振り返り



牧村 和彦様

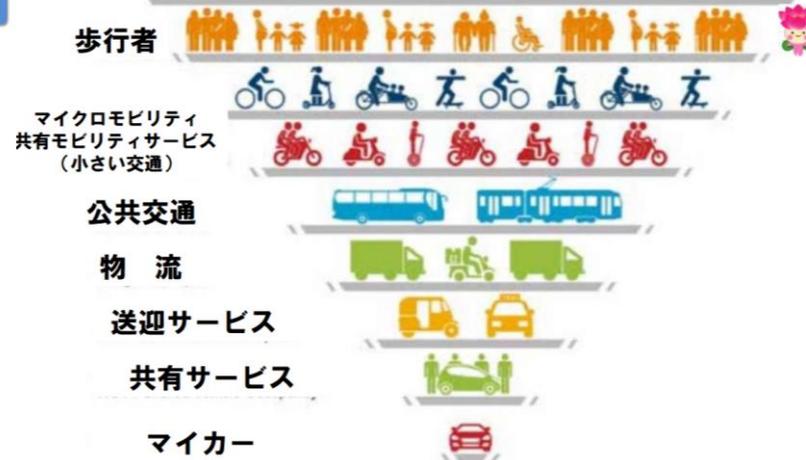
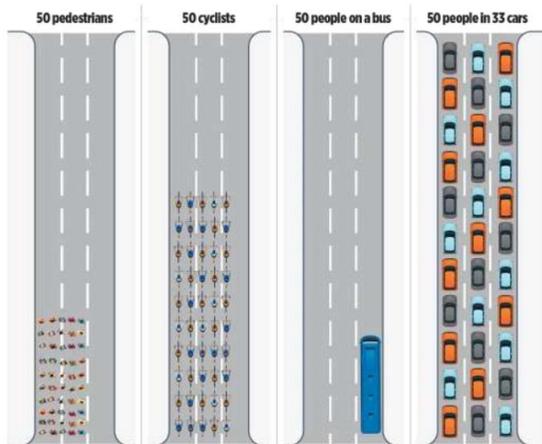
所属 (一財) 計量計画研究所 理事 / CoIU(コーイノベーション大学) 教授

テーマ ウォーカブルなまちでの交通との共存の姿
～幸せを量産するプロムナードに向けて～

講演のポイント

- ・みんなの道路 de 地域創生へ
- ・まちの上客は「クルマ」神話の終焉
- ・変える街のヒエラルキー
- ・ウォーカブルと公共交通は一体で
- ・路肩のデザイン工夫が歩行者・バス・荷捌きの三方よしへ

50人のために必要な空間



3. 中プロ・オープンラボの振り返り



牧村 和彦様

千葉プロムナード憲章（ご提案）

- あらゆる年齢や能力の歩行者、自転車利用者、公共交通機関利用者、自動車運転者など、プロムナードを利用するすべての人が快適に利用できるよう、「みんなの道路」にアップデートします
- プロムナードは計画、事業、運営を歩行者最優先とし、沿道と一体でウォークブルな健康街路（ヘルシーストリート）にします
- 沿道の交流と滞留を促す空間に再編し、スローで脱炭素化によるグリーンイノベーション促進プロムナードにします

3. 中プロ・オープンラボの振り返り (グラレコ)

中央公園ポムナードの
取り組み

中プロ・オープンラボ

2025年11月20日
18:15~20:15

大学とまちで育てる“居心地の良い都市”

— 中プロを核とした共生型都市デザイン実践 —

松浦 健治郎氏
千葉大学大学院工学系研究科
建築学コース 准教授

「共に育っていく」
DIY 山武心学
公園 山武心学
公園 山武心学

「緑陰が人を呼ぶ」
「市民の多様なアイデアを呼び出す」
「ヨシカワ・リバーアクション 2025」
「にぎわい、環境意識、市民参加!!」

行政 市民 大学 中央公園

「 Safe-to-fail 」
「人々との再会」

「ひびと中心の空間への再編」
「中プロデザインラボ / 社会実験」

実行策をみんなと考えていく!! (オンライン オンライン)

色んな方向性の専門家
色んな意見を出し合ってつくっていく

又方向コミュニケーション
「できるまで見えない?」
「意見やアイデア、どうなのかわからない...」

「生物多様性の共生?」
「人と動物の距離感を作っていく!」

ウォーカブルなまちでの交通との共存の姿

~ 幸せを量産するポムナードに向けて ~

「世界で進んでいる」
「みんなの道路」で
市街地再生

「具体的」に
教道を示す

「まちづくりGX」
「1kmの小川を再生」
「音も変わっていく」

「三方良し」

「提案」千葉ポムナード憲章
「みんなの道路」 {ハルーストリート}
「グリーンイノベーション促進ポムナード」

牧村 和彦氏
(一財)計量計画研究所理事
COJU(コイバレーション大学)教授

**プレイスメイキングで
まちをともにつくる**

「まちに『グルーブ』を生み出す」
「Placemaking」
「一緒に育っていく」
「DIY」
「社会実験」
「フックアップ」

「関係性がより密」
「一緒にできるポイント」

「夜間景観」
「色温度が大事」

「レインガーデン(雨庭)」
「『いき』を感じるまち」
「『いき』を感じるまち」
「『いき』を感じるまち」

「生き」
「芽」
「ないがえの森」

三谷 萌子氏
(株) Groove Designs
(一社) アーバニスト 理事

霜田 亮祐氏
千葉大学大学院 園芸学
研究科 准教授 (PhD)

「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」

「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」

「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」

ネイチャーポジティブ・アーバニズム

「都市に『OECM:自然共生サイト』を!!」

「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」
「安全なまちづくり」

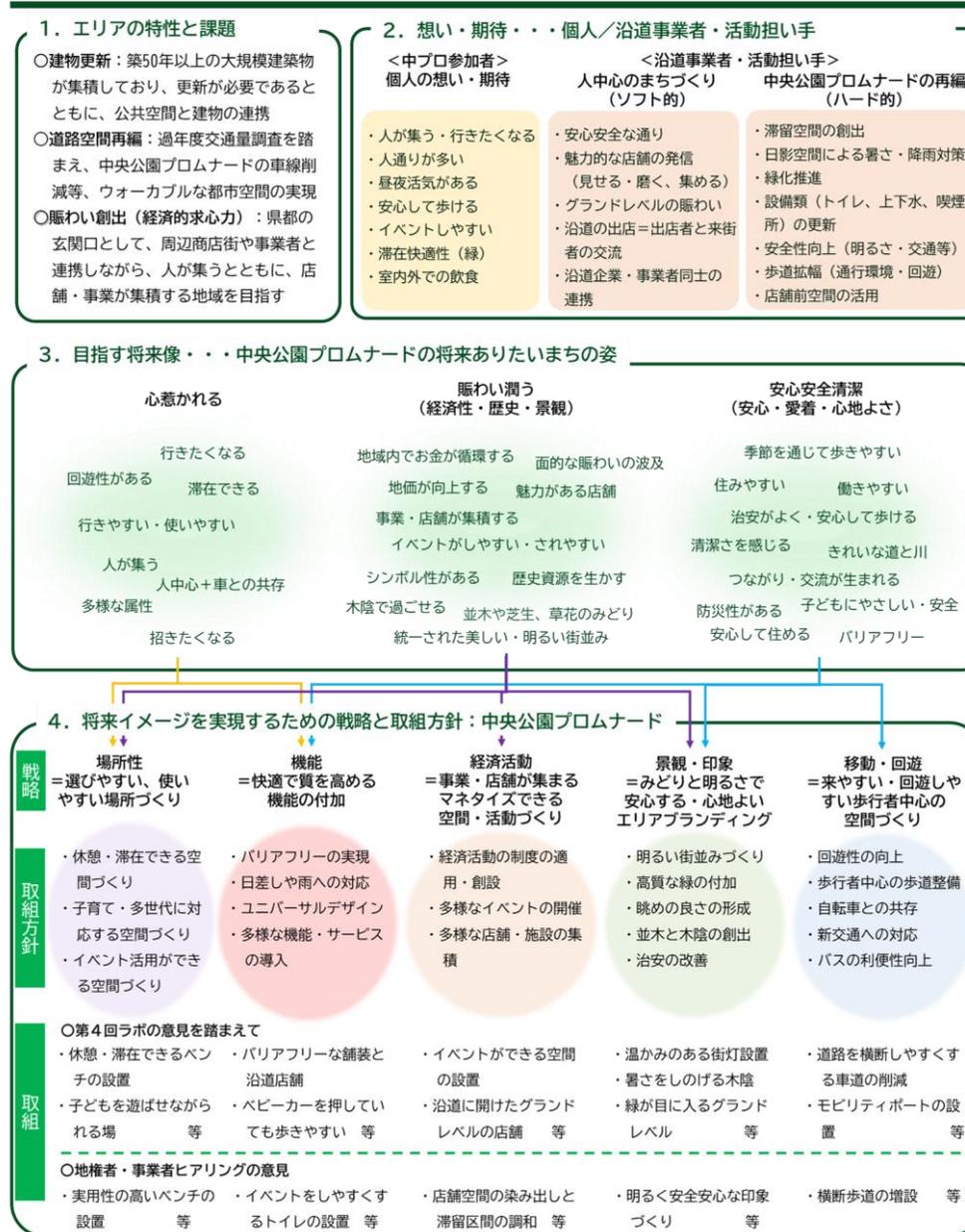
千葉市 / (株) オリエンタルコンサルタンツ GRラボ

4. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン (構成案)

4. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（構成案）

■これまでのラボの成果を踏まえた構成案 ※別紙A3用紙参照

中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（構成案）



5. 【グループワーク】

エリアの将来イメージを具体化する

5. グループワーク：エリアの将来イメージを具体化する

■各エリアの将来イメージに対する意見交換

- ・他地域の事例写真を踏まえて、これまでのラボで意見交換した中央公園プロムナードの将来イメージの認識を共有

5. グループワーク：エリアの将来イメージを具体化する

■各エリアの将来イメージに対する意見交換

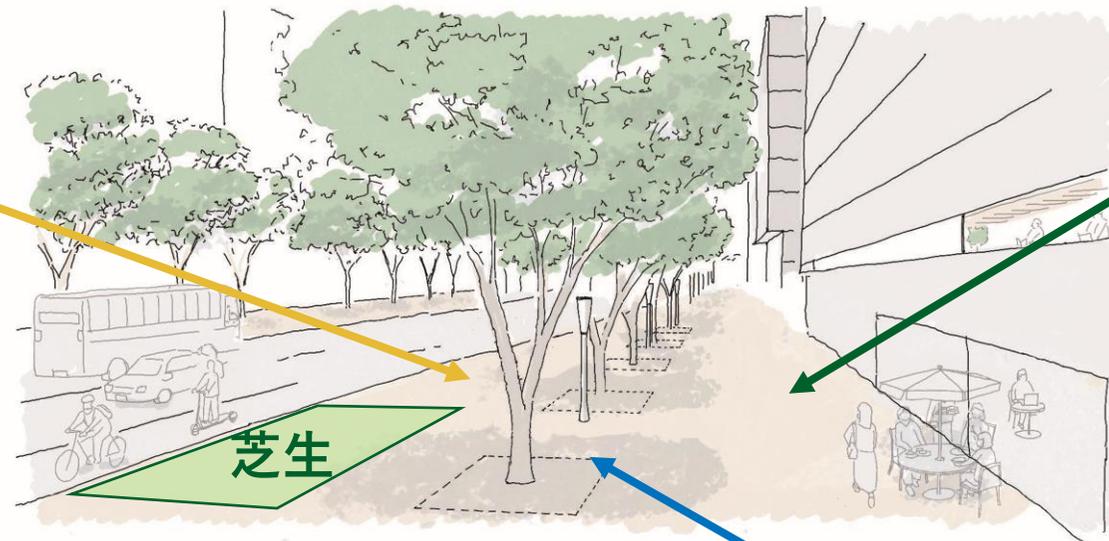
- ・各エリアのショットパース（下地）をもとに、中プロ再編のイメージを具体化
- 事例写真（一部でも）、ショットパース（下地）への書き込み、付箋で意見の貼付
- 付箋：これまでの意見の反映（青付箋）、新たな意見（黄色付箋）

第5回 中プロ・デザインラボ

班

キッチンカーの出店
スペースの確保

プロムナード（沿道との関係）



事例写真
(みどりの設置)

木陰で机・椅子

移動	機能	景観・印象	経済活動	場所性（使い方・過ごし方）
<p>(中央公園プロムナードに関する意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車線の減少 ・自転車レーン ・自転車置場 ・シェアサイクルステーション ・スローモビリティ ・多機能モビリティ ・駅に歩きたくなる空間 ・歩行者優先の信号サイクル ・バス乗り場 ・建物内の通り抜け・貫通道路 ・コンパクトな交差点 	<ul style="list-style-type: none"> ・段差のない歩道 ・バリアフリーな舗装 ・ベビーカーを押して歩きやすい舗装 ・広幅員の歩道 ・子どもと・車いすで通行しやすい ・バリアフリーな沿道店舗 ・雨や暑さをしのげる機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・日差しを遮る木陰の多い歩道 ・車道を減らし街路樹を増やす ・広がった歩道空間の緑化 ・緑が目に入り込みやすい <p>ランドレベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木陰や特徴的な景色の整備 ・ケヤキの枝を切らずに増やす ・芝生 ・湿気のある街灯 ・街並みを眺められる眺望点 	<ul style="list-style-type: none"> ・常設オープンカフェ ・イベント等ができる空間 ・大通りにキッチンカー出店 ・眺めのいい飲食店の誘致 ・お試し出店・イベントができる ・ポップアップステーション ・ワークショップ等の参加型 ・イベント等が実施できる空間 ・キッチンカー出店 ・テイクアウトできる店が増える 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し休憩・滞在できるベンチの設置 ・歩道を使ったカフェスペース ・沿道店舗前のパラソルベンチ ・木陰で机・イス ・広い幅員のイベント空間 ・朝に散歩やランニングができる ・ゆっくり過ごせるオープンテラス ・子どもを遊ばせながらゆっくりランチ ・こどものイベント参加や習い事の間につるける空間

5. グループワーク：エリアの将来イメージを具体化する

■各エリアの将来イメージに対する意見交換

- ①中央公園プロムナード（歩道部分と沿道との関係）
- ②中央公園プロムナード・葎川・中央公園の交差点

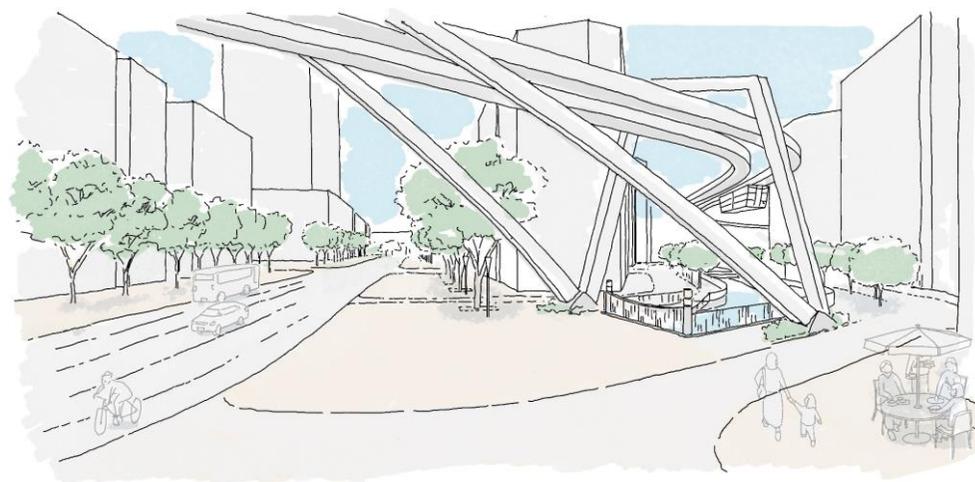


2つのショットパース（下地）について、30分間で意見交換をしてください！

中央公園プロムナード
（歩道部分と沿道との関係）



中央公園プロムナード
・葎川・中央公園の交差点



グループワークの前に. . .

<グループワークにあたって>

- ・進行がスムーズに行われるよう互いに協力しましょう。
- ・多くのことが言いたいときでも、なるべく他の人も参加できるように配慮しましょう。《対話の場です！》
- ・他の人の意見を頭から否定することはせず、いろいろな考えの人がいることを理解しましょう。

6. 発表

各班の代表の方が、成果を発表してください！

【発表時間：各班3分】

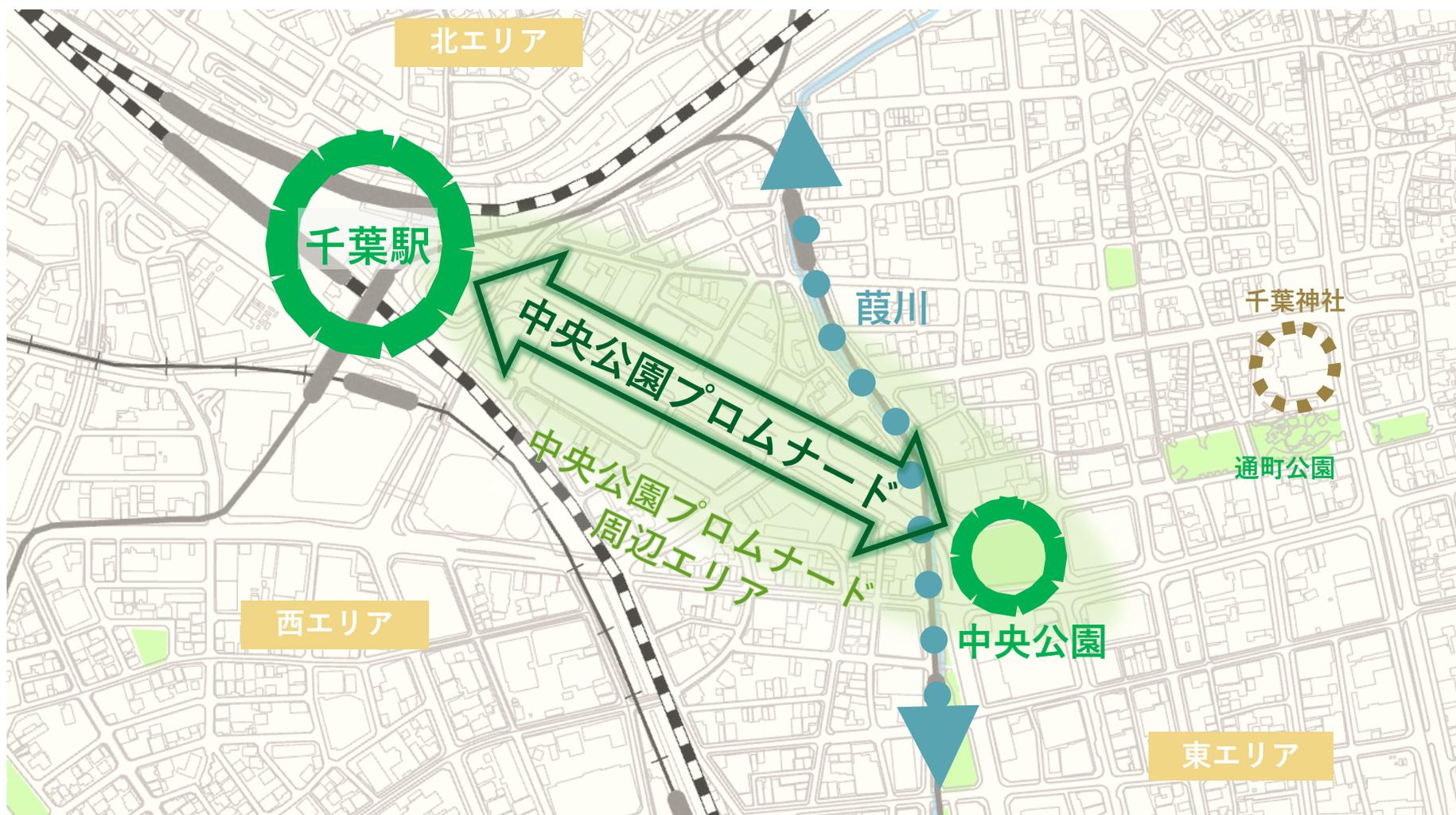
7. 【個人ワーク】

将来イメージや中プロ周辺の特徴を踏まえて
将来像（フレーズ案）を考える

7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特徴を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

- これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特徴を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

○中央公園プロムナード周辺エリアの特性



7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特性を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

■これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特性を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

○中央公園プロムナード周辺エリアの特性：歴史



7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特性を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

■これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特性を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

○中央公園プロムナード周辺エリアの特性：道路の変遷

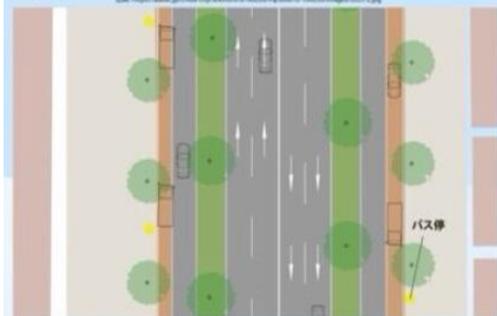
1960年頃～

30年間

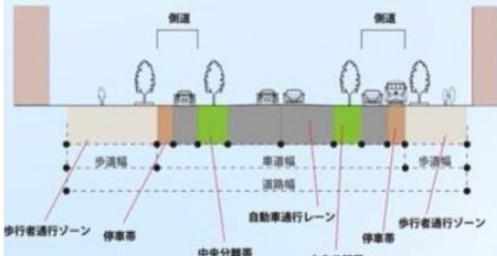
街路樹帯が4列あり、両側に側道がありました。



戦災復興計画による中央公園プロムナード



戦災復興計画による 平面図



戦災復興計画による 断面図

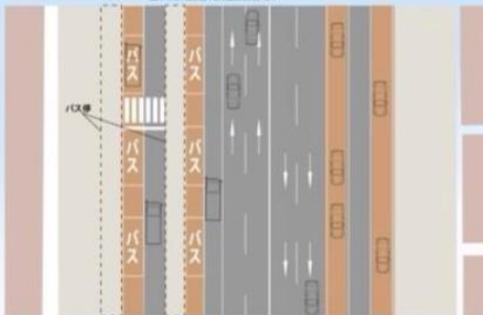
1989年～1999年

10年間

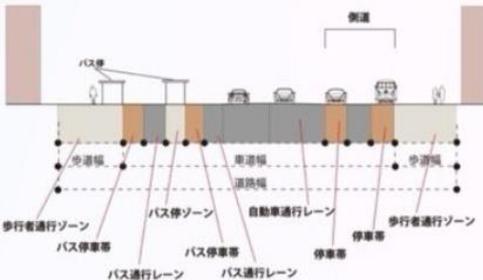
千葉駅前の千葉都市モノレール建設に伴い、駅前広場のバス停機能が中央公園プロムナードに移設されたことにより、中央分離帯がなくなり、バス停が配置されました。



モノレール建設時の中央公園プロムナード



モノレール建設時 平面図



モノレール建設時 断面図

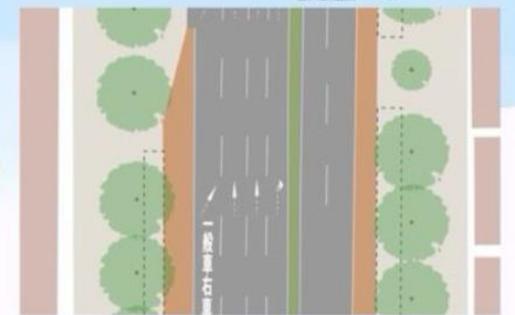
1999年～現在

25年間

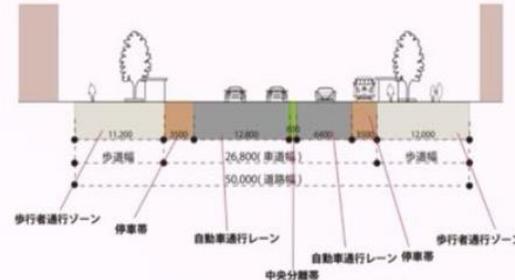
駅前広場の整備が完了した後、1999年頃に中央公園プロムナードも全面改良されました。その結果、街路樹帯は2列に減少し、側道はなくなり、歩道の幅員は広がっています。このように中央公園プロムナードは一定のスピードで変化を遂げていますので、次の時代に向けた変化の時期にさしかかっていると云えます。



現状の中央公園プロムナード



現状平面図



現状断面図

7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特性を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

- これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特性を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

○中央公園プロムナード周辺エリアの特性：現状の築年数

- ・新耐震基準（1981年）が導入される以前の建築物が14/27件と半数以上であることが特徴的です。これらの建物は老朽化や耐震性の懸念から、今後10年間で建て替えが予想されます。



7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特性を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

■これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特性を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

○中央公園プロムナード周辺エリアの特性：資源と問題点



千葉市のメインストリート
・2024年11月3日に実施したアンケート調査では69%の市民が中央公園プロムナードを「千葉市のメインストリート」だと思っています。

幅50mの広幅員道路
・中央公園プロムナードは震災復興区画整理により幅員50mの広幅員の道路として整備されました。
・幅員の広さを活かしたまちづくりが求められます。

けやきの並木通り
・プロムナードの両脇に植樹されたけやきの並木は1999年頃にモノレール建設時に実施された道路の再整備の際に整備され、豊かな緑を創出しています。

民間により設置された滞留空間
・京葉銀行は創立80周年記念事業の一環として京葉銀行本店営業部前の歩道上にウッドデッキ（パレットテラス）を設置しました。

多様なイベントの開催
・プロムナードの歩道では、パラソルギャラリー・CHIBA SDGs Parklet プロジェクト・ちは富士見屋台横丁等のイベントが定期的開催されており、賑わいを見せています。

モノレール
・千葉都市モノレールは1999年頃に開通しました。千葉駅から県庁前までを繋ぐ1号線は葎川の上を通っており、モノレールから街の景色を眺めることができます。

歩行者と自転車の交錯
・現状のプロムナードには自転車レーンが整備されていないため、自転車は車道の脇や歩道を通っています。歩道を通る自転車と歩行者が交錯しており、安全な歩道とは言えない状況です。

Tビル
・モノレール建設時に実施された道路整備とともに整備されました。
・2024年11月15日にヨドバシカメラが千葉駅周辺のビルに移転し、空きテナントとなっています。

老朽化した建物
・プロムナード沿道に建つ建物は新耐震以前の建物が半数以上であることから、今後、10年間で建て替えが進むことが予想されます。

オフィスが建ち並ぶ沿道建物
・沿道建物の1階部分にはオフィスや銀行が立地するため、歩いて楽しいプロムナードにはなっていない現状です。

両側の繁華街との繋がりが弱い
・道路幅員が広く、横断歩道も少ないため、中央公園プロムナード自体が東西のまちを分断している状況です。

留まらない人々
・プロムナード内の歩道には滞留空間が少ない状況です。
・歩道上に滞留空間が少ないため、通過するためのだけのストリートになっています。

暗い街灯
・プロムナード沿いには街灯が整備されていますが、暗い印象を受けます。魅力的な夜間照明になるような工夫が求められます。

葎川
・千葉市の中心市街地に流れる葎川沿いは親水空間として整備されていません。
・中心市街地は雨水が地下に浸透しにくいいため、豪雨時には下水管や葎川に大量の雨が流れ込み、浸水被害が発生しやすくなっています。

まちの資源
まちの問題点

駅前広場（千葉駅）
中央公園

7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特徴を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

■これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特徴を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

①将来像で重要と感じるキーワードについて、デジタルプラットフォームで回答

・以下の手順（デジタルプラットフォームチラシの裏面にも掲載）より、デジタルプラットフォームにご登録ください

1 プロジェクトをフォローする



このコミュニティをフォローしませんか？
フォローすると最新情報を受け取ったり、活動に参加することができます。

フォローする

プロジェクトのページを開いて、「フォローする」をクリック！

3 認証メールを確認する ※メールアドレスで登録した場合

登録したメールアドレス宛に認証メールが届きます。
メール受信アプリでご確認ください。

2 まだmy groove会員ではない方は、「新規登録」が必要です

新規登録はSNSアカウントでも可能です。

(※勝手にSNSへ投稿される、プロフィールが公開される、ということはありません。ご安心ください。)

メールアドレス

✉ メールアドレス

パスワード

🔒 パスワード

半角英字・数字を1文字以上含む、8文字以上で登録してください

利用規約に同意します

プライバシーポリシーに同意します

メールアドレスで

SNS以外に
・メールアドレス
・パスワード
でも登録できます

利用規約とプライバシーポリシーに同意して登録してください

4 必要な情報を登録する

皆さんが安心して参加いただく上で必要最低限の情報を入力いただきます。

あなたについて

表示名

なぜ表示名が必要なの？

📍

氏名

なぜ氏名が必要なの？

姓

名

性別

なぜ性別が必要なの？

居住エリア(郵便番号)

なぜ居住エリアが必要なの？

000

- 0000

生まれた年

なぜ生まれた年が必要なの？

1980

性別

なぜ性別が必要なの？

回答しない

“表示名”はニックネームがおすすめ！

※“表示名”以外は外部公開されません

5 プロジェクトへ参加しましょう！

プロジェクト画面で気になる記事を読んだり、あなたの意見をコメントしたり、メールでお知らせを受け取ることができます！まずはお気軽にご参加ください！

7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特徴を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

■これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特徴を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

①将来像で重要と感じるキーワードについて、デジタルプラットフォームで回答

心惹かれる

- 行きたくなる（目的地となる場所がある）
- 回遊性がある（歩いて巡るのが楽しい）
- 滞在できる（ゆっくり過ごせる場所がある）
- 行きやすい（アクセス・駐車しやすい）
- 人が集う（自然と人が集まる場所になる）
- 人中心+車との共存
- 招きたくなる（誰かに紹介したい場所がある）
- その他（ ）



賑わい潤う （経済性・歴史・景観）

- 収益性がある（商いや活動が継続できる）
- 地価が向上する（エリアの価値が高まる）
- 魅力ある店舗がある
- イベントがしやすい・されやすい
- シンボル性がある（代表する風景や建物がある）
- 美しい・明るい街並み
- 並木や芝生、草花のみどり
- 歴史資源（千葉神社・葎川）を生かす
- その他（ ）



安心安全清潔 （安心・愛着・心地よさ）

- 季節を通じて歩きやすい
- 住みやすい・働きやすい
- 清潔さを感じるきれいな道と川
- 安心して住める・歩ける（街灯・治安）
- 子どもにやさしい（バリアフリー、安全）
- 防災性がある
- つながり・交流がある
- その他（ ）



7. 個人ワーク：将来イメージ・中プロ周辺の特徴を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

■これまでのラボで話し合った将来イメージや中央公園プロムナード周辺エリアの特徴を踏まえて、将来像に関する（フレーズ案）に関する個人ワーク

②中央公園プロムナード周辺エリアの将来像に関するフレーズ・キーワード（案）をワークシート（A3別紙）に記入し、グループ内で発表

例）他自治体の将来ビジョンフレーズ

○仙台市：定禅寺通りまちづくりビジョン

→世界に誇るケヤキ並木とともに「ここにしかない」プライスレスな体験と時間を。

- ・歩きたくなる、巡りたくなることで「出逢」が広がる街
- ・人々が行き交い完成を触発し合うことで「文化」を創造し続ける街
- ・ケヤキ並木を誇りにし魅力を広げることで「価値」を高め合う街

○旭川市：買物公園エリア未来ビジョン

→わたしの「毎日」がここにある

- ・素敵な自分でいられるエリア
- ・行きたい・歩きたくなるエリア
- ・やりたいが自由の実現できるエリア

○横浜市：山下公園通り周辺地区まちづくりビジョン

→港町の歴史、美しい海や緑、新たな魅力とにぎわいが織りなす水際線のまちづくりにより、世界の人々を魅了するまち

- ・横浜の水際線の魅力を活かしたまちづくり
- ・今ある海辺と緑の風景と連動させた新たな GREEN 空間の創出
- ・国内外から人や企業を惹きつける多彩な機能の導入
- ・来街者を迎え入れる結節点としての機能強化
- ・環境に配慮した持続可能なまちづくり
- ・災害に強いまちづくり

ご案内：中プロ・デザインラボ・オープン・ラボ

第5回

日程：令和7年12月11日(木)14:00～

場所：千葉商工会議所

中央公園プロムナード周辺エリアの将来目指す姿を具体化する！

- ・まちづくりビジョン(構成案)と将来イメージ(案)
- ・エリアの将来イメージを具体化する
- ・各エリアの将来イメージを踏まえたまちの姿

第6回

日程：令和8年2月上旬頃

場所：千葉商工会議所

まちづくりビジョンのイメージを共有・確認する①

- ・ 第5回の振り返り
 - ・ まちづくりビジョン(原案)について
- 将来イメージ図の提示、まちづくりビジョンフレーズ(案)

ご案内：ヨシカワ・リバーアクション



千葉市の中心を流れる 葭川 の水辺空間を舞台に、市民参加型の公共空間再生手法を検証するワークショップを開催します。葭川沿道の「回遊性」と「滞留性」を高めながら、にぎわいと環境意識の双方を向上させる計画を、参加者の皆さんと一緒に考えます。ワークショップで抽出されたアイデアは、千葉大学の学生が空間提案に落とし込み、最終発表でお披露目する予定です。

第4回ワークショップ(最終発表)
日時：2025年12月24日(水) 9:30～12:00
場所：千葉市役所1階イベントスペース

成果展示
日時：12月22日(月)～26日(金) 9:00～17:00(初日は11:00～)
場所：千葉市役所1階イベントスペース

第4回ワークショップ参加者を
募集します！

日時：令和7年12月24日(水)
9:30～12:00



お問い合わせ ヨシカワ・リバーアクション2025 実行委員会(千葉大学 都市計画松浦研究室 内)
E-mail:matsuura@chiba-u.jp / Tel:043-290-3086
協力：千葉市・千葉県・千葉市中心市街地まちづくり協議会・JIA千葉

10月末に開催された 社会実験の結果速報の報告

ご案内：アンケート

アンケート用紙をご記入いただき、
お帰りの際に入口付近の箱に入れていただくか、
千葉市職員にお渡ししてください！

本日はお疲れ様でした！

次回もどうぞよろしくお願ひします！